

千葉県誕生150周年記念

野村万作・萬齋・裕基

青葉の森狂言の会

～狂言三代～

末広かり

首引

令和6年1月14日(日)

13:30開場 / 14:00開演

青葉の森公園芸術文化ホール
能舞台

全席指定 【一般】3,000円 【大学生】1,000円 【小中高生】無料(要申込) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

演目

小舞	八島後	野村 裕基
狂言	末広かり	野村 万作
狂言	首引	野村 萬齋



プレイガイド

インターネットでのご予約
<https://www.cbs.or.jp/aoba/>



- 青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511
- 千葉県南総文化ホール 0470-22-1811
- 千葉県東総文化会館 0479-64-2001



主催:千葉県 企画運営: 公益財団法人 千葉県文化振興財団

問合せ:青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511

解説

野村 萬齋

小舞「八鳥」後

野村 裕基

狂言「末広かり」

果報者／野村 万作

太郎冠者／中村 修一

すっぱ／石田 幸雄

後見／飯田 豪

休憩十五分

狂言「首引」

親鬼／野村 萬齋

鎮西八郎為朝／野村 太郎

姫鬼／内藤 連

眷属／月崎 晴夫

眷属／高野 和憲

眷属／深田 博治

眷属／飯田 豪

眷属／岡 聡史

後見／中村 修一

あらすじ

末広かり (すえひろかり)

果報者が来客に末広かり(扇)を贈ろうと、太郎冠者に命じて都へ買いに行かせる。ところが末広かりが何のことか知らない太郎冠者。声を掛けてきた男の巧みな言葉に、古傘を末広かりと信じ込んでしまう。大喜びで古傘を買い求めた太郎冠者は早速屋敷に持ち帰ると、果報者に見せるのだが…。縁起物の末広かりを題材とする、祝賀的な狂言の代表曲です。高揚する囃子物とともに晴れやかな結末へ向かう、和楽の世界をお楽しみ下さい。

首引 (くびびき)

播磨の印南野を通りかかった鎮西八郎為朝の前に鬼が現れる。娘の姫鬼に人の食い初めをさせたいという鬼に、為朝は、姫と勝負して負けたら食われようと提案する。親鬼は恥ずかしがる姫を説得して腕押し・すね押しをさせるが、豪傑無双の為朝にはかなわない。苦戦する我が子に気が気でない親鬼は、ある策を思いつき…。

源為朝は源頼朝や義経の叔父にあたり、保元の乱の活躍で高名な武将です。豪胆な英雄に対し、可憐な姫鬼を華麗かつ懸命に応援する親鬼。人以上に子煩悩な鬼の姿に、思わず顔がほころびます。さて、この勝負の行方は？

主な出演者

野村 万作 (のむらまんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。日本芸術院会員。2023年文化勲章受章。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で、国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャパンソサエティ賞等、多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『法螺寺』『敦一山月記・名人伝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも尽力。著書に『太郎冠者を生きる』(白水社αブックス)、『狂言を生きる』(朝日出版社)等。

野村 萬齋 (のむらまんさい)

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦一山月記・名人伝』『マクベス』『子午線の祀り』『能 狂言「鬼滅の刃」』『ハムレット』はじめ古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞を受賞。石川県立音楽堂邦楽監督。東京藝術大学客員教授。(公社)全国公立文化施設協会会長。

野村 裕基 (のむらゆうき)

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作および父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『靉猿』で初舞台後、子方として国内外を問わず多数の舞台に出演。『三番叟』、『奈須与市語』、『釣狐』を抜き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を動めている。23年3月、舞台『ハムレット』(世田谷パブリックシアター、野村萬齋演出)でタイトルロールのハムレット役を演じ、活動の場を広げている。

交通アクセス

青葉の森公園芸術文化ホール

住所:〒260-0852 千葉市中央区青葉町977-1 TEL:043-266-3511

- JR千葉駅中央改札(東口)より
 - 2番のりば 星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分
 - 7番のりば 「中央博物館」下車 徒歩約10分
- JR蘇我駅東口より
 - 2番のりば 大学病院行き「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分



- 京成千原線 千葉寺駅より 徒歩約15分
- 京葉道路 松ヶ丘インターより約10分
- 千葉東金有料道路 千葉東インターより約10分

